

1 学年及び単元名 第5学年 「小数のわり算」

2 問題

たまるさんは、毎月 600 円ずつ貯金をしています。貯金箱には必ず 500 円玉 1 枚と 100 円玉 1 枚を入れています。

(1) 貯金箱が重くなってきたので、お金がいくら貯まったのか調べたくになりました。この貯金箱を開けずに貯金額を調べるには、次のどの情報を使えばよいでしょうか。必要だと思うすべての情報を選び、番号に○をつけましょう。

- ① この貯金箱には 500 円玉が最高で 200 枚入ります。
- ② 空の貯金箱の重さは 70g です。
- ③ この貯金箱は右の図のようなつつの形をしていて、直径は 85mm です。
- ④ 100 円玉の直径は 22.6mm です。
- ⑤ 100 円玉 1 枚の重さは 4.8g です。
- ⑥ 500 円玉の直径は 26.5mm です。
- ⑦ 500 円玉 1 枚の重さは 7g です。
- ⑧ たまるさんの毎月のおこづかいは 1000 円です。
- ⑨ 現在の貯金箱の重さは 506.6g です。



(2) たまるさんの貯金額はいくらでしょうか。(1) の情報を使って求めましょう。

3 ねらい及び活用のポイント

- ・「小数のわり算」を学習した後に発展問題として扱う。
- ・(1) の問題は、問題解決の見通しをもち、複数の情報の中から必要な情報のみを適切に選択することをねらいとしている。
- ・(2) の問題は、(1) で選択した情報をもとに、貯金額を筋道立てて考えることをねらいとしている。

4 考え方

(1) ② ⑤ ⑦ ⑨

・「重さ」を使って貯金額を求めることに気付くことができるかがポイントとなる。

(2) 貯金箱に入っているお金の重さは、 $506.6 - 70 = 436.6$ で求められるので 426.6g です。
100 円玉と 500 円玉を合わせた重さは、 $4.8 + 7 = 11.8$ で求められるので 11.8g です。
貯金をした回数は、 $436.6 \div 11.8 = 37$ で求められるので 37 回です。
だから、貯金額は、 $600 \times 37 = 22200$ で 22200 円です。

答え 22200 円

問 題

小数のわり算

たまるさんは、毎月 600 円ずつ貯金をしています。貯金箱には必ず 500 円玉 1 枚と 100 円玉 1 枚を入れています。

(1) 貯金箱が重くなってきたので、お金がいくら貯まったのか調べたくなりました。この貯金箱を開けずに貯金額を調べるには、次のどの情報を使えばよいでしょうか。必要だと思うすべての情報を選び、番号に○をつけましょう。

- ① この貯金箱には 500 円玉が最高で 200 枚入ります。
- ② 空の貯金箱の重さは 70g です。
- ③ この貯金箱は右の図のようなつつの形をしていて、直径は 85mm です。
- ④ 100 円玉の直径は 22.6mm です。
- ⑤ 100 円玉 1 枚の重さは 4.8g です。
- ⑥ 500 円玉の直径は 26.5mm です。
- ⑦ 500 円玉 1 枚の重さは 7g です。
- ⑧ たまるさんの毎月のおこづかいは 1000 円です。
- ⑨ 現在の貯金箱の重さは 506.6g です。



(2) たまるさんの貯金額はいくらでしょうか。(1) の情報を使って求めましょう。